

良い体育教師の資質（能力）に関する一考察

A consideration for competences of good physical education teacher

1K07B126-1

指導教員 主査 友添秀則先生

【動機】

教育実習や大学での学習を通して、良い体育教師にはどのような資質(能力)が必要であるのかを知りたいと考えたからである。

教育実習を通して、良い体育教師には、いったいどのような資質（能力）が備わっているのかを考えるようになった。それは、大学の講義で学んだことと、実際に教育実習において高校で教える先生方のアドバイスとの間に大きな違いがあり、自分自身が困惑したことがきっかけである。そこで、将来自分が教師になった時に、どのような資質（能力）を持つことが必要なのかを調べることによって、自分が体育教師になった時に役立つのではないかと考えた。そこで、本論文を通して良い体育教師の資質（能力）について研究し定義付けしていきたいと考える。

【目的】

私が良い体育教師になる為に、どのような資質（能力）が必要なのかを明らかにすることが有効であると考えた。そこで、先行研究で示されている良い体育教師の資質（能力）と現場で求められている良い体育教師の資質（能力）について明らかにすることを目的とした。

【方法】

本研究は、先行研究の参考とアンケート調査によって進めた。

【概要】

第1章では、様々な先行研究を通して、体育授業で求められる教師の資質（能力）を調べていき、良い体育教師に必要な資質（能力）の定義付けを行った。「教職に対する強い情熱がある」、「教職の専門家としての力量がある」、「総合的な人間性がある」、「授業についての信念（価値観）を有している」、「授業についての知識を有している」、「授業についての技術を有している」、「4大教師行動」、「専門性に優れている」を先行研究から定義付けした。

第2章では、学校現場で特に求められる良い体育教師の資質（能力）を明らかにするために、50名の現場の体育教師にアンケート調査を実施した。また、対象者間で比較をするために、84名の体育教師志望と92名の体育教師不志望の大学生にもアンケート調査を行った。

まず、15個の項目の結果から、現場の体育教師・体育教師志望・体育教師不志望において「授業中、生徒の安全を確保することができる」が特に必要とされている資質（能力）であることがわかった。また、「全ての生徒に運動の楽しさを伝えることができる」、「生徒のつまづきを

高橋伸也

副査 木村和彦

発見し、指導することができる（高度な指導スキルを備えている）」も多く回答を得られた。

カテゴリにおいて、体育教師は、「専門性」と「マネジメント」を重視している傾向にあった。体育教師志望と体育教師不志望は、双方とも「専門性」や「マネジメント」よりも「対外的人間性」を重視している傾向にあった。

第3章では、先行研究から定義付けした良い体育教師の資質（能力）とアンケート調査から得られた結果の比較から、「専門性」、「マネジメント」、「相互作用」の3つのカテゴリにおいて、先行研究から見た良い体育教師の資質（能力）が現場の体育教師に必要とされているのかを考察した。

まず、「専門性」は、先行研究から選択した2つの項目（「生徒のつまづきを発見し、指導することができる」・「全ての生徒に運動の楽しさを伝えることができる」）が体育教師の中でそれぞれ2位・3位と上位であったことから、「専門性」は良い体育教師に特に必要な資質（能力）であると言えるだろう。

次に「マネジメント」は、先行研究から言葉を変えて選択した2つの項目（「生徒の運動時間を十分に確保するために工夫している」・「用具の準備・片付け、集合などの指示を的確にすることができる」）が体育教師の中でそれぞれ7位・9位であった。先行研究では重要であると定義付けした資質（能力）が、本アンケート調査において体育教師にはそこまで重視されていない傾向にあった。しかしながら、「授業中、に生徒の安全面の確保をすることができる」が体育教師の中で1位であったことから、「マネジメント」は総合的に良い体育教師に特に必要な資質（能力）であると言えるだろう。

最後に「相互作用」は、先行研究から選択した「生徒に対する言葉かけ（賞讃や励まし）が多い」は体育教師の中で4位だったが、他の2つの項目（「具体的なフィードバックをしてくれる」・「否定的な言動（怒る・叱る等）が少ない」）がそれぞれ15位・14位であった。これらのことから、「生徒に対する言葉かけ」は良い体育教師に特に必要な資質（能力）であると考えられているが、他の2つは、ほとんど重要視されていない傾向にあると言えるだろう。

結章では、本研究のまとめと今後の課題に関して記している。